

私は、今回の関東大会で自分より速い選手や強い選手と一緒に走ることができました。トップを走る人達と自分との差を実際に感じたことで、より私の陸上に対する熱が上がった気がします。関東大会での経験を次の走りへ活かし頑張りたいと思います。そして、地元鎌倉の方々からの応援とても力になりました。本当にありがとうございました。

一区 ^{フナキ} 藤木 ^{ツユ} 秋

初めての大きな大会でとても緊張しましたがたくさんの方々の応援で最後まで全力で走ることができました。まわりには速い選手ばかりでくやしい結果になってしまったけど今回の経験を生かし、これからの大会に向けて、自分の自己ベストを出すことができるようがんばります。あらためてたくさんの方々の応援をありがとうございました。

二区 ^{いし} 白橋 ^{きよ} 綺来

私は走る直前までリラックス出来ていたのですが、終わって自分のタイムを見たらいつもよりタイムが遅くて、自分が思った以上に緊張して走っていたのだと驚きました。しかし沢山の陸上部の仲間や友達に来てくれて、それがパワーになりここまで来れたと思います。初め馬鹿伝に出るか迷っていたけれど2年生の時にけがで馬鹿伝に出れなくて悔しかったので3年生で馬鹿伝に出て良かったです。こうして県で2位で関東にも行けて本当にうれしかったです。妹も骨折をして走れるか、分からなかったけれど、最後にたすきを繋げて良かったです。ありがとうございました。高校でも部活で活躍出来るようがんばります。

三区 ^{おが} 大木 ^{ひな} 陽愛 (姉)

私は、関東大会2週間前から左足の小指を骨折してしまい病院の先生には、関東大会は厳しいと言われましたがここまで奇跡的に揃ったメンバーで市大会、県大会を勝ち進んで、関東大会に行くことができたので、私にはどうしても関東大会に出たいという気持ちがありました。自分が今できるトレーニングを続け、関東大会3日前から無理やり走り始めて前日の夜メンバーを発表立て、選ばれたときは、不安もありましたがとてもうれしかったです。本番当日足が速そうな選手がたくさんいて、緊張と足の痛みと戦いながら走っていると、周りの応援が聞こえてきて力を振り絞ることができました。結果は、悔しい順位となってしまいましたが私は、このメンバーで走れてよかったなと思いました。来年また関東大会に戻ってこれるように頑張ります。改めてたくさんの方々の応援ありがとうございました。

四区 ^{おが} 大木 ^ま 奏愛

思いがけず決まった関東大会出場、とても嬉しかったです。県大会からの1ヶ月間は、辛い練習もあったけれど、深中陸上部に入って本当に良かったと思えました。大会当日は、想像を越えるような応援の多さに驚き、たくさんの方々の力ももらって走ることができました。「ラストランだよ!!」という先生のかけ声に思いがけず涙がでてきました。一区から四区みんなのがんばりをタスキで受けとり、ゴールする。「アンカー」という役は、とても責任感があると思います。ですが、たくさんの方々の応援に支えてもらい、ラストスパートで力をだしきることができました。悔しい結果とはなりましたが、三年生の集大成として、とても楽しく引退を迎えられたと思います。今まで支えてきてくれた、保護者の方々、顧問の先生、部活のみんな、そして応援してくださった地域の方々、本当にありがとうございました。

五区 ^{かみ} 神山 ^{りん} 花